

2026年度 歴史地理学会第69回大会・総会のお知らせ（第3報）

歴史地理学会第69回大会・総会は、せとうち観光専門職短期大学にて「近世・近代移行期の歴史地理」を共同課題シンポジウムとして、下記のように開催いたします。変更や追記情報があれば、歴史地理学会公式ホームページ (<http://hist-geo.jp/>) 上でお知らせします。

- 1 期日：2026年5月30日（土）・31日（日）
- 2 会場：学校法人穴吹学園 せとうち観光専門職短期大学
〒761-0113 香川県高松市屋島西町2366-1 <https://web.seto.ac.jp/about/access/>
交通：ことでんバス・屋島大橋線「せとうち観光専門職短大前」下車すぐ（JR高松駅から約20分）、
琴平電鉄志度線「沖松島」駅または「渦元」駅から徒歩20分
* ことでんバス（屋島線）は本数が少ないのでHP等をご覧ください。
<https://www.kotoden.co.jp/publichtm/bus/rosen/yashimaohashi/index.html>
* 琴平電鉄（志度線）
<https://www.kotoden.co.jp/publichtm/kotoden/time>
* 自動車100台を収容する大学専用の駐車場もあります（無料）。
- 3 日程：5月30日（土）
9：20～11：40 ミニ巡検（屋島）
12：00～12：50 評議員会（本館3階・大教室）
13：00～13：40 総会（同上）
14：00～16：00 公開講演会（穴吹学園ホール）
16：10～18：10 懇親会（本館1階ラウンジ）
5月31日（日）
9：30～16：00 研究発表〔共同課題シンポジウム〕（本館3階・大教室）
研究発表〔自由論題〕（本館3階の各教室）
* 発表数によって、終了時間が変更されることがあります。
- 4 公開講演会 5月30日（土）
演題：稲田道彦氏（香川大学・名誉教授）
「地理から見た四国遍路一遍路道と景観から」
西海賢二氏（東京家政学院大学・名誉教授）
「民間宗教者と地域社会—石鎚講と四国遍路の接待を絡めて—」
会場：せとうち観光専門職短期大学・穴吹学園ホール
参加費：無料
- 5 研究発表会 5月31日（日）
自由論題および共同課題シンポジウム「近世・近代移行期の歴史地理」
会場：せとうち観光専門職短期大学・3階・各教室
大会参加費：1,000円
* 当日、大会受付で資料集と引き換えにお支払い下さい。
* 下記Googleフォームで5月22日までに事前申し込みを必ずして下さい。事前申し込みいただければ、当日の資料集をお渡しできない場合があります。
- 6 懇親会
会場：せとうち観光専門職短期大学・1階ラウンジ
会費：3,000円（学生は2,000円）
* 当日、大会受付でお支払い下さい。
* 5月22日までに、下記Googleフォームで参加申し込みをして下さい。
- 7 昼食
昼食を持参されることをお勧めします。学内では食堂等の営業はありません。また、周辺にはレストラン等、ほとんどありません。東方向にスーパー2店舗（「きむら屋島店」（西村ジョイ屋島店内）、
「マルナカ屋島店」）があります。
- 8 大会参加の事前申し込み
下記URLから5月22日午前10時までに参加申し込みを受け付けます。回答の記入欄には、お名前・ご連絡先（メールアドレス）、ご所属、会員・非会員の別に加えて、ミニ巡検、総会（不参加の方は委任先）、公開講演会、懇親会、研究発表会のご参加に関する質問項目を設けています。ミニ巡検は先着順といたします（後述）。

* 2026年度歴史地理学会第69回大会参加申し込みサイト

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeb7ttVxotgmp-9TVUxHRlpxYETlbr5AmCxGA0yJki2jOsskw/viewform?usp=dialog>

* ミニ巡検はマイクロバスを使いますので、申し込み先着15名様に限らせていただきます。

* 事前のGoogleフォームでの登録にご協力下さい。

9 ミニ巡検

テーマ：「高松平野の歴史と環境」

集合日時・場所：5月30日(土) 9:20 JR高松駅前 花時計

コース：JR高松駅(発)せとうち観光専門職短期大学マイクロバスにて→屋島山上(駐車場)→屋島寺→やしまーる(展望台)→自由行動→11:10(集合)屋島山上(駐車場)→せとうち観光専門職短期大学(11:40) ★マイクロバスを使用

案内者：古田 昇(徳島文理大学)、内田忠賢(せとうち観光専門職短期大学)

参加費：500円(集合場所で案内者にお支払い下さい)

参加定員：最大15名

申込方法：5月22日までに上記Googleフォームで事前参加申し込みをして下さい。定員がありますので、参加の可否は個別にご連絡申し上げます。

10 宿泊情報

各自お申込み下さい。なお、当日は、あなぶきアリーナ(JR高松駅前)にて大きなイベントが開催されるので、早めのご予約をお勧めします。

11 大会開催中(5月30・31日)の緊急連絡先

実行委員長のアドレス hime59sara@gmail.com または uchida-tadayoshi@g.seto.ac.jp

<協賛> 香川地理学会

<大会実行委員会>

内田忠賢(委員長)・古田雄介(以上、せとうち観光専門職短期大学)

古田 昇(徳島文理大学)、金子直樹(四国学院大学)



大会参加申し込み
サイト

2025年度 第271回例会のお知らせ

以下の内容で第271回例会を計画しております。参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③メールアドレス、④参加を希望する部(第1部、第2部)と参加形式(対面式、Zoom視聴)、⑤懇親会への参加希望(出席、欠席)を吉野 裕(yoshino.yu@nihon-u.ac.jp)までメールにてお知らせ下さい。申し込み期限は、2026年3月8日(日)です。なお、会場の都合により、対面式での参加者数の上限を45名までとさせていただきます。メールでの申し込みから3日以内に返信がない場合は、お手数ですが、再度ご連絡下さいませよう何卒よろしくお願い申し上げます。変更が生じた場合は、学会公式ホームページやメールマガジン等でお知らせいたします。

・日時：2026年3月14日(土) 14:00開始

・会場：日本大学文理学部3号館3202教室(東京都世田谷区桜上水3-25-40)

第1部 特別講演

14:00~16:00 小野寺 淳(放送大学茨城学習センター・所長)「水戸道中膝栗毛—古道歩きのお勧め—」
※放送大学茨城学習センター・茨城県立図書館主催の「放送大学ライブラリー講演会」(茨城県水戸市にて開催)を例会の会場に限定してZoomで生中継いたします。なお、例会の会場以外への配信は一切できませんので、この旨、予めご了承下さい。

第2部 一般報告(対面式・Zoom配信によるハイブリット式)

16:20~17:00 徳安浩明(日本女子大・教授)「鉄穴流しに関する地理学の研究成果からみた佐渡島・西三川砂金山の大流し」

17:10~17:50 黒須 啓(國學院大學・院)「仙台藩における修験の活動と伝承切紙」

終了後、例会の会場周辺(京王線下高井戸駅周辺)で懇親会を開催いたします(先着20名まで)。是非、お気軽にご参加下さい。